

大浴場を温泉化し、露天風呂オープン 日帰り入浴など地元の利用も促す

安芸グランドホテル

鈴木商会（東京）が運営する安芸グランドホテル（廿日市市宮島口西1-17、高橋正志総支配人）は10月24日、1、2階の大浴場を宮浜温泉（同市宮浜温泉）の源泉を使った温泉としてリニューアルオープンする。同時に貸し切り専用の露天風呂を新設。新たな目玉として、宿泊の集客強化を図る。地元客の日帰り入浴施設としての需要も視野に入れ、ホテル内施設や各種プランの利用を促す。

顧客の要望を反映し、温泉化に着手。温泉水はトラックで毎日輸送し、循環させて使う。ラドンを多量に含む泉質で、リウマチや、神経、筋肉、関節痛などに効能があるという。大浴場は2013年、荘厳な厳島神社の回廊をイメージして大幅に改装済み。「平安の湯雅」内には半露天風呂も新設した。今回の温泉化で一層の魅力アップを目指す。

同時にホテルの海側に新設した貸し切り専用の露天風呂2カ所をオープンする。広さはそれぞれ約15平方メートルで、約6人を収容。海側に堤防などの間仕切りがないため、湯面から水平線を一直線に見渡せ、厳島神社の大島居を望める。予約制で、料金は1時間5000円。日帰り入浴客の利用も見込み、人気の高い屋形船での宮島クルージングやランチをセットにしたプランも検討する。☎08291561011。

アパホテル広島駅前大橋 14階建て72室で来年2月着工

全国に296ホテル、4万6471室を展開するアパ（東京、元谷外志雄社長）は、南区京橋町2-4ほかのイズミ本社ビルとスペース広島事務所跡に建設する「アパホテル広島駅前大橋（仮称）」の標識設置を現地で行った。客室数は727室を計画し、県内最大規模となる。

城南通りに沿う建設地は既に解体工事を終え、時間貸し駐車場として運用中。敷地1781平方メートルに地下1、地上14階建て延べ1万4231平方メートル、同社が展開するホテルの中でも大型となる。ビジネスや訪日外国人観光客を取り込むため、大浴場やレストランなどを併設した「新都市型ホテル」となる。客室はシングル612、ツイン100、トリプル14、スイート1室の計727室。屋内駐車場（タワーパーキング）は88台分。猿猴川と京橋川の分岐点近くのリバーフロント地区対象区域のため敷地内に広場、歩道など公開空地を広く確保している。設計は日企設計、施工は未定。2015年2月に着工し、工期は約2年で17年1月下旬の開業を目指す。

紙屋町交差点の渋滞解消へ タクシー待機場場で実証実験

市内のタクシー業界団体や行政機関、自治体などは10月20日～11月30日、中区の紙屋町交差点付近の客待ちタクシーの列を解消するため、乗車場から離れた車通りの少ない場所待機させた車両を、実際の乗り場が空いた分だけ送り込む「ショットガン方式」の実証実験を行う。

国土交通省の「道路に関する新たな取り組みの現地実証実験」に選定された。11月9日まで旧市民球場の東側の市道を、10～30日に本川小の

地元で笑顔
地産地笑

テリカウイング株式会社
Delica Wing
www.dwing.co.jp

東側を臨時待機場に使う。モニターカメラで交通状況を見て同交差点へ車両を誘導し、流入量を調整する。周辺の交通渋滞緩和の効果や本格実施に向けた課題を検証する。実験に参加する車両は「SHOTGUN」と記されたステッカーを張り、同車両しか同交差点に入れないようにする。実施時間は午前9時～午後9時。

9月の県内新車登録台数 2カ月ぶり前年プラス

9月の県内の新車登録台数は前年同月比0.4%増の7261台で、わずかながらも2カ月ぶりにプラスとなった。ただ、消費税率引き上げ後の厳しい状況は続いている様子だ。「乗用車」が1.4%減の6274台。このうち「普通」は5.7%増の3230台で、「小型」が7.9%減の3044台だった。このほか「貨物」が17.4%増の828台など。別集計の軽自動車も4.8%増の5638台となり、3カ月ぶりにプラスに転じた。

サ タ ケ 食品産業総合機械メーカーのサブルネイにプラント タケ（東広島市、佐竹利子代表）はブルネイ・ダルサラーム国から受注していた、もみすり精米プラントを完成した。同国ではコメの自給率を高めるために今後大型精米プラントの建設計画があり、引き続き受注を目指す。

